

提 供 日 2026/07/22
タイトル 本県で発生した豚熱の防疫措置の進捗状況について（最終報）
担 当 経済産業部 農業局畜産振興課
連 絡 先 家畜衛生防疫班
TEL 054-221-2709



本県で発生した豚熱の防疫措置の進捗状況について（最終報）

1 農場の概要

所 在 地：富士宮市
飼養状況：豚 約1,200頭

2 防疫措置について

(1) 殺処分範囲

母豚（約130頭）を除く肥育豚、子豚

(2) 防疫処置の状況

ア 殺処分

7月7日（火）までの殺処分頭数 1,092頭

7月8日（水）～7月21日（火）までの殺処分頭数 138頭（7月8日（水）以降新たに生まれた子豚）

合計殺処分頭数 1,230頭

イ 清掃・消毒

1回目…7月7日（火）

2回目…7月14日（火）

3回目…7月21日（火）

3 防疫作業員の動員人数（7月21日（火）まで）

延べ 179人（県職員、民間業者）

4 今後の対応

防疫措置終了後、当面の間、当該農場の移動制限や豚の状態の県への報告等を行う監視プログラムを継続します。

5 協力団体・企業

家畜防疫に関する協力協定締結団体をはじめ、多くの企業に御協力を頂きました。

御協力ありがとうございました。各団体、企業名は今後、県ホームページに掲載していきます。

6 相談件数

相談内容	相談件数
家畜に関する事	0
食品の安全性に関する事 飼育動物に関する事	1
野生イノシシの家畜伝染病に関する事	0
野生イノシシの農業被害に関する事	0

7 防疫作業員等からの健康相談

なし

8 その他

(1) 豚熱は、豚・いのししの病気であり、人に感染することはありません。

- (2) 現場での取材は、生産者の方のプライバシーを侵害するおそれがあることなどから、慎むよう御協力をお願いいたします。
特に、ドローンやヘリコプターを使用する取材は、場所の特定につながるため、厳に慎むようお願いいたします。
- (3) 今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いいたします。

【知事コメント】

県民の皆様へ

今年、県内3例目となる、7月4日に県内で発生しました豚熱につきましては、関係機関の皆様の御理解と御協力のもと、徹底した防疫措置を進めてまいりました。その結果、昨日、7月21日をもって、3回の消毒を含め全ての防疫措置が完了いたしました。

今回の防疫作業に当たりましては、全国初の選択的殺処分を実施し、複雑な防疫措置になりましたが、農林水産省の御指導を頂きながら、円滑に実施することができました。夜間を中心にした作業になり、県の職員はもとより、多くの関係団体の皆様に、多大なる御尽力を頂きました。過酷な現場で作業に当たってくださった全ての関係者の皆様に、感謝申し上げます。

また、地域の皆様には、このたびの防疫措置について格別の御理解、御協力を賜りましたことに対し、心より御礼申し上げます。

養豚業は本県農業の一翼を担う重要な産業の一つです。県といたしましては、発生農家の方への経営再建に向けた支援に取り組むとともに、県内の養豚農家に対して、6月議会で可決された発生予防対策を着実に実施し、発生予防対策を強化してまいります。

なお、県民の皆様には、今回の豚熱発生により、不安を抱かれた方も多かったと思います。しかし、豚熱は豚やイノシシの病気であり、人に感染することはありません。また、感染した豚が市場に流通することなく、県内で販売されている豚肉はこれまでどおり安全ですので、安心してお召し上がりください。

今後とも、関係機関と一層連携を密にし、豚熱の防疫体制を強化することで再発防止に努めてまいります。
引き続き、皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和8年7月22日
静岡県知事 鈴木康友